

気分は電車の車掌さん

第5回東葉家族車両基地まつりを開催



▲車掌が実際に使用するボタンで、ドアの開閉操作を体験。普段は見えないドア上の装置も開放され、係員からドアが開く仕組みを教わりました

平成8年の開業以来、通勤通学や行楽の足として、1日平均13万5,000人を運ぶ東葉高速鉄道。沿線住民に親しまれる鉄道を目指し、沿線の中学・高校の生徒によるコンサートや、名所旧跡を訪ねるウォークイベントなどを実施しています。

11月2日に行われた「車両基地まつり」には約4,000人が訪れ、子ども制服撮影・保線用車両試乗などの人気コーナーには長蛇の列ができました。車両の床下が見学できる検車庫では、車輪や自動列車制御装置などの展示も。動物とのふれあいコーナーや模擬店など、家族向けの催しも多く、「パパ、次はあっちに行こう」と、子どもに手を引かれて広い敷地を散策する親子の姿が印象的でした。

今号の紙面から

- ◆見てみよう八千代市の決算…2～4
- ◆ニューリバーロードレースin八千代の交通規制にご協力を……………4
- ◆26年4月からの市営自転車駐車場の利用案内を配布中……………4
- ◆市税を納めないとなどうなるの……5

12月2日(月)から戸籍住民課に番号案内表示機を設置します

戸籍住民課では、住民登録や証明の申請における順番待ちのわずらわしさを解消するため、表示機による番号案内を開始します。また、待ち時間を短縮するため、窓口業務を「証明書発行のみ」「その他(登録など)」の2つに分けます。

■手続きの流れ ①記載台で届出書や申請書などに記入します ②発券機の画面にある「証明書発行のみ」「その他」のいずれかのボタンにタッチし、番号札(2枚)を受け取ります ③自分の番号が呼ばれたら、受付カウンターの該当する窓口に行き、届出や申請などを行います ④証明書などの交付準備ができると、番号案内表示モニターに番号が表示されますので、お渡しカウンターに行き証明書などを受け取ってください。(戸籍住民課)



市役所屋上から初日の出やダイヤモンド富士を見ませんか

市役所の屋上は、市内を一望できる隠れたビュースポットです。これからの時期は天候が良ければ、世界遺産に登録された富士山やスカイツリー、筑波山が展望できます。「初日の出」と富士山の山頂に太陽が沈む「ダイヤモンド富士」が見られる日に屋上を開放します。事前に申し込みをしてください。

▼日時 ①初日の出/26年1月1日(祝)午前6時～8時(日の出予想時刻午前6時49分頃)。午前6時～6時40分に市役所新館1階戸籍住民課前で受け付け ②ダイヤモンド富士/26年2月11日(祝)・12日(水)午後4時20分～午後5時30分(ダイヤモンド富士予想時刻午後5時9分頃)。午後4時20分～午後5時に市役所新館5階産業政策課前で受け付け。①②とも、曇りなどで富士山が見えない場合でも実施。雨天中止 ▼募集人数 各回先着150人 ▼申し込み 事前に電話で希望日・参加者全員の氏名・住所・電話番号を産業政策課(483)1511へ。申込受付は12月2日(月)から。受付時間は、祝日を除く月曜～金曜日午前8時30分～午後5時。中学生以下のみの参加はできません。車椅子で参加する場合は、介助できる人の同伴が必要です。(観光推進室)



▲市役所屋上から見える富士山